

性的マイノリティ と人権

性善寺住職
柴谷宗叔

セクシャルマイノリティは多様である。LGBTTIQQ 2 SA

L レズビアン。女性同性愛者。

G ゲイ。男性同性愛者

B バイセクシュアル。両性愛者。

T トランスセクシュアル。性同一性障害。
身体的性と心の性が一致しない人。

Q クエスチョニング。Xジェンダー。
性的アイデンティティが未確定の人。

クイア。性的に普通でない人。

I インターセックス（半陰陽）
生まれながらに男でも女でもない性別の人。

A アセクシュアル。無性愛。

アライ。支援者。

T (2S) ツゥースピリット。2つの性別を行き来する人。

TS トランスセクシュアル。
性別に違和感を持ち性別適合手術を望む人。

TG トランスジェンダー。
性別に違和感を持つ人の総称。手術の有無を問わない。

TV トランスヴェスタイト。異性装者。
外見や服装、性表現を身体とは別の性で望む人。

MTF 男性から女性になった人。またはなろうとする人。

FTM 女性から男性になった人。またはなろうとする人。

ドラッグクイーン 異性装。主として女装趣味の男性。

ニューハーフ 身体的には男性で、女性性を体現し、接客業や芸能業に従事する人。

おかま 男性同性愛者の俗称。

おなべ 女性同性愛者の俗称。

1952年 デンマークで初の性転換手術。

1964年 日本で性転換手術。優生保護法違反で医師が有罪。

1973年 カルーセル麻紀がモロッコで性転換手術。

1979年 東郷健が「雑民の会」を設立。

1998年 埼玉医大が日本初の公式な性別適合手術。

1999年 藤野千夜が『夏の約束』で芥川賞受賞。

2001年 ドラマ「3年B組金八先生」で主人公が性同一性障害を抱える者として描かれる。

2002年 安藤大将が競艇選手登録を女子から男子に変更。

2003年 上川あやが世田谷区議に当選。

2004年 「性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律」施行。

2007年 紅白歌合戦で中村中が紅組で出場。

2013年 尾辻かな子が参議院議員に当選。

2015年 東京都渋谷区が「渋谷区男女平等及び多様性を尊重する社会を推進する条例」施行。

2018年 お茶の水女子大が性別違和のある男子学生の受け入れを表明。

柴谷宗叔略歴

1954年 大阪市生まれ。戸籍上は男性。

小学生時代 性別に違和感を持つ。

中学生時代 親にも教師にも言えず一人で悩む。

高校生時代 カルーセル麻紀にあこがれる。

大学時代 東京で一人暮らしを始め、女装開始。
ゲイバー通いで同類に会い安堵感。

1979年 読売新聞入社。男性を演じ続ける。

1991年 西国巡礼、四国遍路を開始。

1995年 阪神淡路大震災で神戸市の自宅全壊。

1999年 四国霊場会公認先達。（2009年大先達）

2003年 高野山大学大学院修士課程入学。

2004年 西国札所会公認先達。（2019年特任大先達）

2005年 新聞社退社。高野山無量光院にて得度。
岡山大学病院に通院開始。

2007年 高野山真言宗大僧都。（2019年権少僧正）
大学にカミングアウト。女性として生活。

2010年 岡山大学病院にて性別適合手術。
戸籍、僧籍の性別変更。

2013年 高野山大学大学院博士課程修了。
博士（密教学）。高野山本山布教師心得。
園田学園女子大学公開講座講師。

2015年 巡礼遍路研究会事務局長。（2019年会長）
性別変更を公表し、各地で講演活動を始め。

2018年 性善寺（大徳山浄峰寺）住職。

2020年 大鳥寺住職

性善寺
(大徳山
浄峰寺)

大阪府守口市大枝西町
11-11

京阪守口市駅徒歩7分



本尊釈迦如来

護摩祈祷



性的マイノリティの相談サポート
自身の望む性での戒名
子供のいない方の永代供養
同性カップルの仏前結婚式
毎月最終日曜日の縁日に護摩祈祷と懇親会
四国遍路・西国巡礼の団体参拝

著書

『公認先達が綴った遍路と巡礼の実践学』（高野山出版社）
『江戸初期の四国遍路』（法蔵館）
『四国遍路こころの旅路』（慶友社）
『空海名言法話全集 空海散歩』（筑摩書房）

電通総研が2015年（平成27年）に行ったLGBT調査によると、LGBT層に該当する人は7.6%であった。「身体の性別」「心の性別」「好きになる相手・恋愛対象の相手の性別」の3つの組み合わせで分類し、ストレート（異性愛者で、身体と心の性別が一致している人）を除いた総数。2018年の調査では8.9%に増加している。これまで隠してきた人が表に出てきたためと思われ、実数はもっと多くなる可能性がある。

日本の伝統的な民族宗教である神道や、日本における仏教（日本の仏教）、儒教などは、同性愛や異性装を明示的に禁止しておらず、日本の歴史においてそれらは肯定的なものと捉えられていた。日本では、古来から、稚児をはじめとする男色の歴史があり、江戸時代には、陰間茶屋に見られる。また、平安時代の「とりかえばや物語」にみられる異性装の記録もある。歌舞伎の「女形」も女装である。

インドでは、ヒンズー教で、ヒジュラという存在が認められている。男でも女でもない中性の存在で、しばしば神の使いとされている。女装し神事を行うのが通例である。

仏教的に言えば、同性愛については想定外と言え、経典に記載はない。一方、異性愛は僧侶にとっては不淫戒といって戒律で否定されている。セックスそのものが禁止されているのである。一般信者は不邪淫戒で、夫婦間のセックスのみが肯定されており、不倫は禁物である。

性転換については、法華経の提婆達多品に変成男子といって、女性が男性になって成仏したというくだりがあるので、肯定されていると解釈している。このくだりは、従来は女性蔑視の文章ということで女性活動家から目の敵にされていた部分であるが、解釈の仕方では性転換を肯定していると読み取ることができるのである。

憲法第二十四条

婚姻は、両性の合意のみに基いて成立し、夫婦が同等の権利を有することを基本として、相互の協力により、維持されなければならない。

配偶者の選択、財産権、相続、住居の選定、離婚並びに婚姻及び家族に関するその他の事項に関しては、法律は、個人の尊厳と両性の本質的平等に立脚して、制定されなければならない。

変成男子

法華経提婆達多品

女性が男性になって成仏することが書かれている。

かつては女性蔑視として、女性運動家などから攻撃された部分。

性転換を認めることを書いていると解釈。

不淫戒

僧侶は異性とセックスしてはいけないという戒律。

もちろん妻帯も不可。

諸外国では守られている。

日本では親鸞聖人が妻帯をしたことから浄土真宗だけは認めていたが、明治以降他の宗派でも黙認されている。

このため外国人僧侶からは日本は仏教国でないという批判もある。

同性愛については想定外であるために戒律に記されていない。

女人禁制の山にあって、隠れて行われてきた可能性は高い。